

相 談 事 例

ID : 03-01-060

相談タイトル

付帯設備について重要事項説明で誤りのあった場合の対応

Q：ご相談内容

賃貸で部屋を契約しようとしたが重要事項説明を受けた設備が間違っており、希望していた設備（風呂の追い焚き機能）がなかった。この条件は譲れなかったため、契約を白紙に戻すことを伝えたところ、不動産会社は了承し、返金すると言ってきたが、手続きが一向に進まない、どうしたらよいか。

A：回答

相談者の方が不動産会社に直接交渉していただくことになります。手続きを進めていきたいのであれば、相談者の方から相手方に連絡をとること、担当者と話をするときはいつまでに手続きしてもらえるか、また、いつまでに手続きしてほしいということを具体的な日にちで示して請求していくことが良いと考えます。相手方が一向に対応してくれない場合は法的な対応も考慮しなければなりませんので、対応方法については弁護士等に相談していただくことになります。